

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 4 年 2 月 7 日(2022.2.7)

【公開番号】特開 2022-6267(P2022-6267A)  
【公開日】令和 4 年 1 月 13 日(2022.1.13)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-005  
【出願番号】特願 2020-108419(P2020-108419)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 20 日(2022.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球を用いた遊技が可能であって、遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤に備えられた始動口への入球に基づいて抽選を行い、前記抽選の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

前記遊技機は前記遊技盤を少なくとも含む盤側部品を備え、

前記盤側部品は、遊技の進行に応じて発光する L E D が設けられている演出基板と、前記演出基板の後方に前記演出基板を格納する装飾ベースと、を具備しており、

前記演出基板は、表面に白色のソルダレジストが施されていると共に、外周が所定形状に切断形成されており、

30

前記演出基板の外周縁から凹んでいる凹部の底部に、外形を形成した際に他の部位とは異なる痕跡が生じた特定痕跡部を有し、

前記特定痕跡部は、前記凹部の底部から外側へ向けて突出しており、前記特定痕跡部の突出幅は、前記凹部内に収まるように構成されており、

前記装飾ベースは、前方に延出する側壁部を有し、

前記演出基板は、前記装飾ベースの前記側壁部に囲まれることで前記特定痕跡部が遊技者側から視認し難くなる位置に形成される

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

40

始動レバーが操作されることに基づいて抽選手段による抽選を行い、前記抽選の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機であって、

前記遊技機は、遊技の進行に応じて発光する L E D が設けられている演出基板と、前記演出基板の後方に前記演出基板を格納する装飾ベースと、を具備しており、

前記演出基板は、表面に白色のソルダレジストが施されていると共に、外周が所定形状に切断形成されており、

前記演出基板の外周縁から凹んでいる凹部の底部に、外形を形成した際に他の部位とは異なる痕跡が生じた特定痕跡部を有し、

前記特定痕跡部は、前記凹部の底部から外側へ向けて突出しており、前記特定痕跡部の突出幅は、前記凹部内に収まるように構成されており、

50

前記装飾ベースは、前方に延出する側壁部を有し、  
 前記演出基板は、前記装飾ベースの前記側壁部に囲まれることで前記特定痕跡部が遊技者側から視認し難くなる位置に形成される  
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

10

しかしながら、特許文献 1 の技術には、改良の余地があり、演出基板による演出を十分に実行することができなくなり、遊技者を楽しませることができなくなることで、遊技者の興趣を低下させてしまう恐れがあった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

20

本発明の請求項 1 は、  
 「遊技球を用いた遊技が可能であって、遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤に備えられた始動口への入球に基づいて抽選を行い、前記抽選の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

前記遊技機は前記遊技盤を少なくとも含む盤側部品を備え、

前記盤側部品は、遊技の進行に応じて発光する LED が設けられている演出基板と、前記演出基板の後方に前記演出基板を格納する装飾ベースと、を具備しており、

前記演出基板は、表面に白色のソルダレジストが施されていると共に、外周が所定形状に切断形成されており、

前記演出基板の外周縁から凹んでいる凹部の底部に、外形を形成した際に他の部位とは異なる痕跡が生じた特定痕跡部を有し、

30

前記特定痕跡部は、前記凹部の底部から外側へ向けて突出しており、前記特定痕跡部の突出幅は、前記凹部内に収まるように構成されており、

前記装飾ベースは、前方に延出する側壁部を有し、

前記演出基板は、前記装飾ベースの前記側壁部に囲まれることで前記特定痕跡部が遊技者側から視認し難くなる位置に形成される

ことを特徴とする遊技機。」であり、また請求項 2 は、

「始動レバーが操作されることに基づいて抽選手段による抽選を行い、前記抽選の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機であって、

前記遊技機は、遊技の進行に応じて発光する LED が設けられている演出基板と、前記演出基板の後方に前記演出基板を格納する装飾ベースと、を具備しており、

40

前記演出基板は、表面に白色のソルダレジストが施されていると共に、外周が所定形状に切断形成されており、

前記演出基板の外周縁から凹んでいる凹部の底部に、外形を形成した際に他の部位とは異なる痕跡が生じた特定痕跡部を有し、

前記特定痕跡部は、前記凹部の底部から外側へ向けて突出しており、前記特定痕跡部の突出幅は、前記凹部内に収まるように構成されており、

前記装飾ベースは、前方に延出する側壁部を有し、

前記演出基板は、前記装飾ベースの前記側壁部に囲まれることで前記特定痕跡部が遊技者側から視認し難くなる位置に形成される

ことを特徴とする遊技機。」である。

50

そして、本発明とは別の発明として、以下の手段を例示する。

手段１：遊技機において、

当落抽選の結果が大当たり結果となった場合に、遊技者に有利な大当たり遊技状態に制御可能な遊技機において、

図柄の変動表示中に行う演出に関する電子部品が実装されている演出基板を備え、

該演出基板は、

基板表面に明色のソルダレジストが施されていると共に、基板外周の特定部位に基板外周を形成した際に他の部位とは異なる痕跡が生じた特定痕跡部が設けられており、

複数の前記特定痕跡部により囲まれている特定領域に、所定の電子部品が設けられているものであることを特徴とする。

10

20

30

40

50